

ゆめーる・かほく 〔中学校版〕

2014. 5. 23

No. 4

山鹿市教育委員会
教育総務課
鹿北中学校

体育大会

大成功！

五月十八日(日)に、第四十三回鹿北中学校体育大会が開催されました。大会テーマ「Break Through (突破)」仲間と共に輝く汗を掲げ、子どもたちは今までの練習の成果を披露しようと、精一杯競技や係の仕事に取り組んでいました。結果は、青団の勝利でした。どちらが勝利しても、子どもたちの中にはそれぞれの心に残るものがあつたと思います。保護者の方々、地域の方々に大きな声援をいただき、どうもありがとうございました。

〔生徒の感想〕

僕が特に強く印象に残っている種目は、綱引きです。全体練習や予行では一度も勝つことができませんでした。そこで、並ぶ方を変えたり、綱の引き方を工夫したりしました。本番で勝てるかどうか本当に不安でしたが、見事勝利することができました。また、応援もすばらしかったと思います。競技によって応援の人数が少ない場面もありましたが、一人一人が精一杯声援を送ることができました。

(青団 団長)

僕が仲間と共に頑張れたことは、応援です。一人一人の声がもつと出るように、練習方法を工夫しました。また、応援歌や振り付けなども考え、楽しみながら応援することができました。競技中に悔しくて泣いている人もいて、励ますこともできました。



体育大会で学んだことは、それぞれが団員の一人として、自分で考えて行動することの大切さです。そのことで、一人一人が今までの自分を突破できたと思います。

(赤団 団長)

放課後にダンスリーダーの人たちと踊りを考えたり、休み時間に他の人に教えたりと大変なこともありました。当日までに完成できるか心配だったのですが、昼休みに毎日練習しました。本番では、最後まで楽しく踊ることができてよかったです。

(ダンスリーダー長)

学年競技では、練習を始めたばかりの頃はあまりうまくいかなかったけど、毎日の練習を積み重ねて速くできるようになったので、嬉しかったです。



す。私は、この体育大会で団結することの大切さを学びました。それは、学年競技の名前「一致団結」でもありました。これからみんなと団結していきたいです。

(二年ダンスリーダー)

私が仲間と共に頑張れたことは、一年生の学年競技です。みんなの声をかけ合い、家族も一生懸命頑張っていました。相手の団がとても速かったので負けてしまうのではないかと思いましたが、諦めずに応援をして、みんなで協力して頑張りました。私は応援リーダーになつて、今まで人に頼っていることが多かったと改めて気付きました。だから、体育大会でひとつ成長できました。

(一年ダンスリーダー)

【六月の 主な行事予定】

- ◆三日(火) 眼科検診
- ◆四日(水) ノー部活動デー
- ◆五日(木)

全校集会

◆六日(金)

英語検定

◆十一日(水)

期末テスト一日目

◆十二日(木)

期末テスト二日目

◆十三日(金)

期末テスト三日目

◆十六日(月)

学校へ行こう会

◆十八日(水)

水曜日課

◆二十日(金)

ノー部活動デー

◆二十七日(金)

読み聞かせ

◆二十八日(金)

二年生人権学習講話

鹿北中ホームページも随時更新しています。写真もあつて楽しいですよ。ぜひご覧下さい。